

# 軽防協ニュース速報 号外

2006年10月20日  
軽種馬防疫協議会 事務局  
(JRA 馬事部防疫課)

## アメリカ合衆国における馬伝染性子宮炎 (CEM) の発生

OIEからの発表。2006年10月17日に、USDA (アメリカ農務省 : United States Department of Agriculture) から届いた報告によると、ウィスコンシン州Dane郡Mount Horebの施設 (飼養頭数 : 16頭) で飼養されている2頭のリピッツァナー種の種牡馬から馬伝染性子宮炎菌が分離された。両馬はともに東ヨーロッパから輸入された後に同施設内で飼養されており、種付け時の健康検査で摘発されたものである。臨床症状は示していない。防疫対応として、隔離および施設の消毒が実施されている。

なお、アメリカ合衆国におけるCEM発生は1978年以来である。

詳細はこちらをご覧ください

<http://www.oie.int/Messages/061017USA.htm>